

B 運転する前に

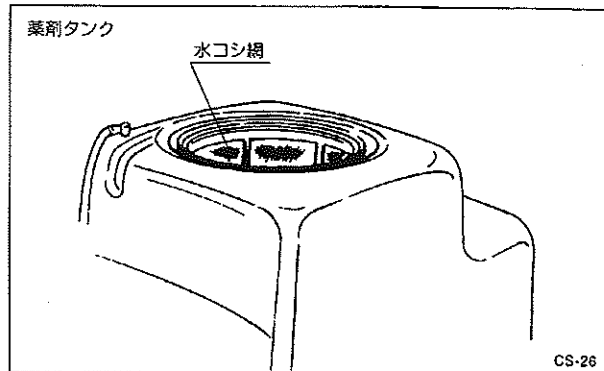
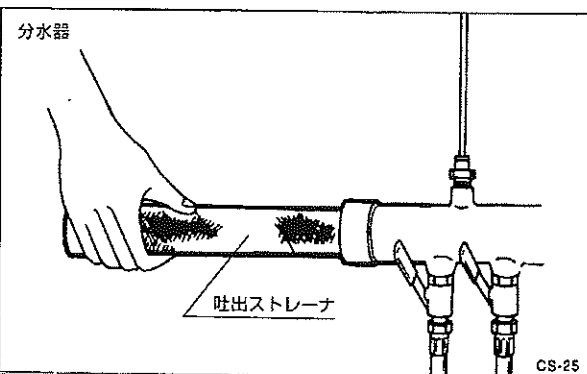
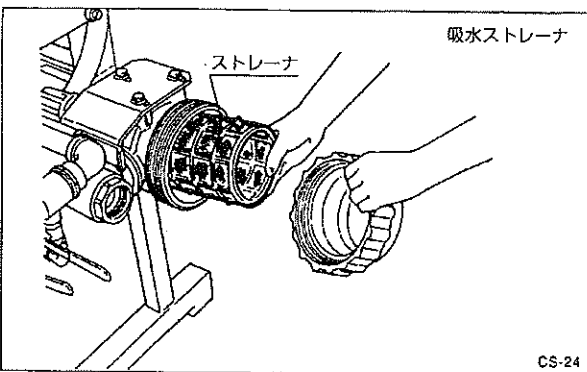
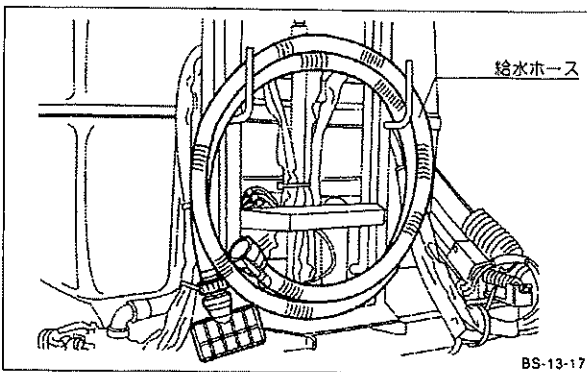
(1)各部の点検

①各部締付け部（ボルト、ナット、ピン、ホース、接続部等）のゆるみを点検します。

注意 ●特に吸水ホースの接続部より空気を吸い込むと、吸水しなかったり、ポンプが異常音が発生したりして破損します。

②配管ホースにつまりや破損及びよじれ等がないか点検します。

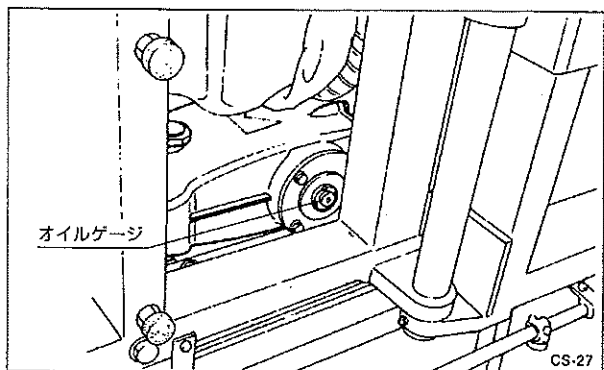
③給水ホースストレーナ、吸水ホースストレーナ内のストレーナ、分水器内のストレーナ、薬剤タンク水入口の水コシ網を点検清掃します。



(2)各部への給油

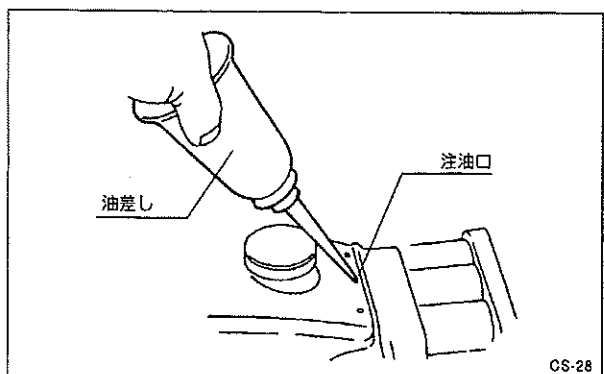
① 噴霧用ポンプ

(イ)クランクケースに、オイルゲージの赤点までオイルが入っているか、又、汚れていないか確かめます。



使用オイル モビール油 SAE#30 容量2.5ℓ
標準オイル交換時間：初 回…50時間目
2回目以降…100時間毎

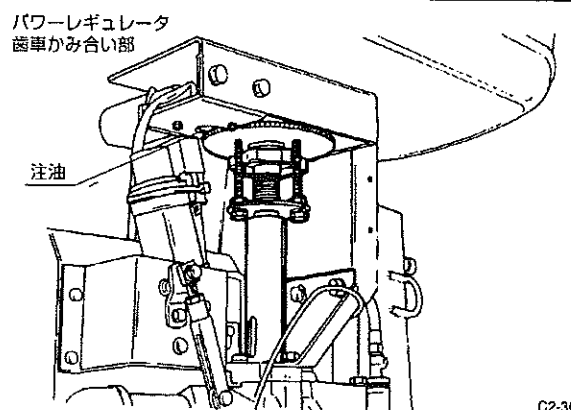
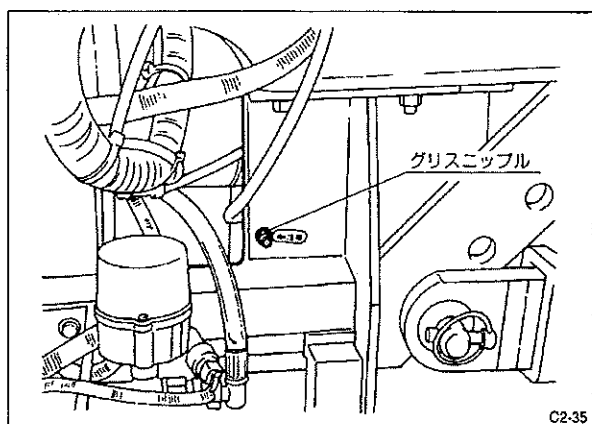
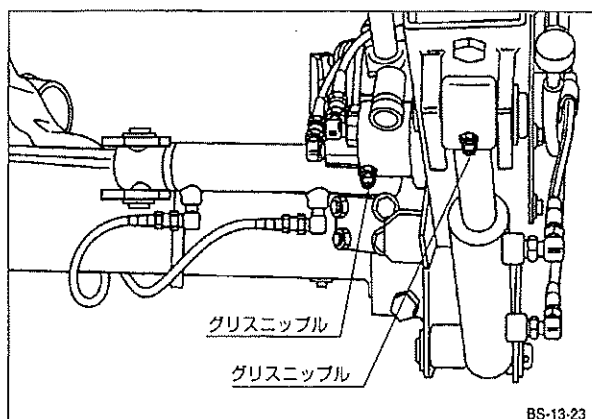
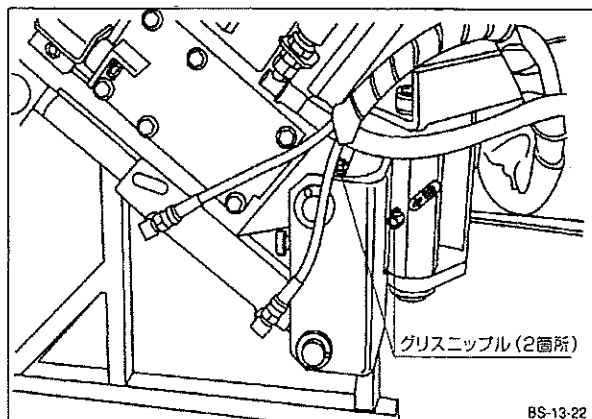
(ロ)クランクケースのシリンダ取付け部にある3個の注油口に油差しでモビール油（始業時毎）を、数滴注油します。



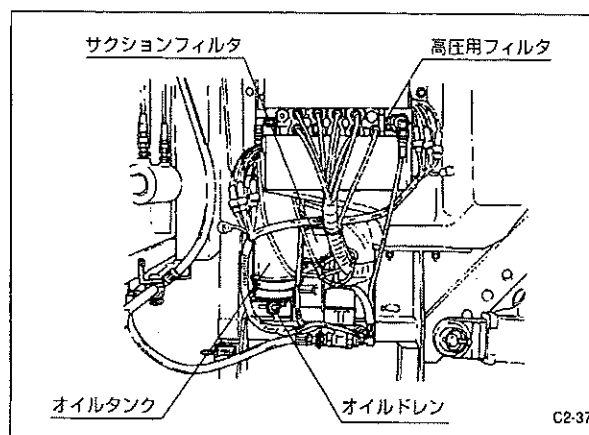
注意 ●運転前には毎回必ず行ってください。

②グリスニップル個所のユニバーサルジョイント
(両側2ヶ所)、ブーム各リンク部(右、左ブーム
4ヶ所)、開閉シリンダ(2ヶ所)、上下シリンダ
(2ヶ所)、薬剤タンク攪拌機用等へ、グリスアッ
プします。

グリス 20時間毎 適量



③油圧オイルの油量を点検し、不足している時は補
充します。



使用オイル タービン油 #90(ISO.VG32)

容量 4 ℓ

標準オイル交換時間：初 回…50時間

2 回目以降…2年毎

④油圧用オイルフィルタの交換は、定期的に行う
ようにしてください。

高圧フィルタ P/No.172999

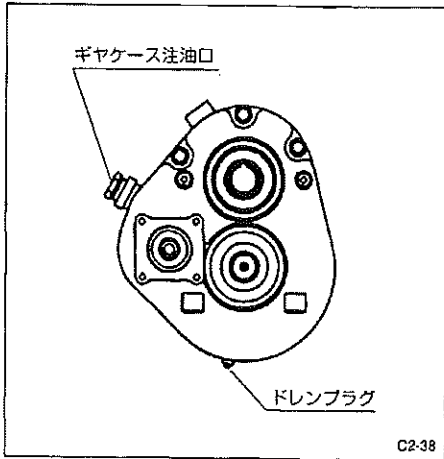
フィルタ交換時期………2年毎

カートリッジフィルタ HC1-G(150W)

P/No.172845

カートリッジ交換時期…200時間

⑤ギヤケース外部へ油がモれていないか確認しま
す。オイル交換は初回50時間目、2 回目以降
は600時間毎に行ってください。

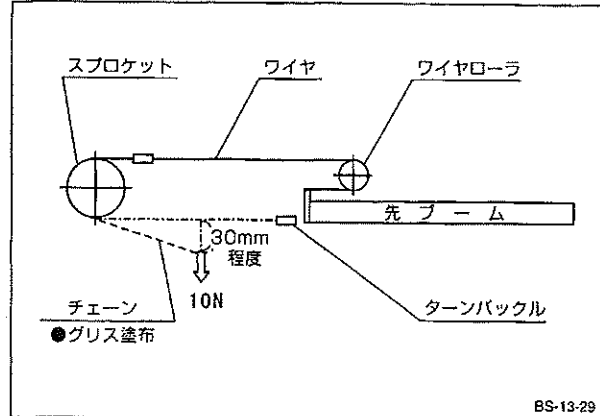


使用オイル ギヤオイル SAE90
容量1.2ℓ

- 注意**
- 上記の油類の種類、交換時期は厳守してください。機械の寿命が短くなることがあります。
 - 油量はゲージでチェックし、補充する場合は上のレベルに合わせるようにしてください。油量は多過ぎても少な過ぎても機械に悪影響があります。
 - カートリッジフィルタは、性能を維持するために200時間での交換をお勧め致します。なお、ブームの動きが遅くなったり、油圧機器類からの異音、振動などが生じた場合は、目つまりしている事があります。その時は都度交換するようにしてください。

注意 ●ブーム伸縮用チェーン、ワイヤには年1回錆防止のため、全面にグリスを塗布してください。

ブーム調節及び給油の際は、最寄りの取扱店へ、ご相談ください。



⑥ブーム調整及び給油

ブーム伸縮用ワイヤが伸びた場合、チェーンの張りを調整してください。

ブームを一杯に伸ばした状態で、ターンバックルを回し調整します。

(たるんだ状態で使用すると、ワイヤがはずれる危険があります。)

(この状態は、ブームを伸ばしていきストッパに当たった時、ブーム本体にチェーンが接触しない程度です。)